

黎明会では、昨年一年間、社会環境変化に対応した会の将来構想と各事業のあり方等について基本構想懇談会で検討し、半世紀を省みつつ、これらの地域に於けるニーズに如何に対応するべきかの模索をしてきた。規範となる法制度上にある各種の施設を擁し、各々最大限のサービスを提供することに努力をしてきた先駆者としての社会福祉法人「黎明会」には、少子高齢化、世帯構成人員の減少、世帯数の増加等も原因となり、地域に留まらず我が国におけるパリオット的務めをも果たす役割を課せられている。との委員一同の共通認識があつた。

では、果して市民住民側の二



日本リハビリテーション専門学校
(平成23・24年度設置の黎明会基本構想懇談会 座長)

校長 木村 哲彦

保健・医療・福祉の連携とサービス

黎明会だより	
No.122	
編集社	発行人
黎明	会
〒187-0032 東京都小川町1-485	平市
☎ 042-346-6611	
http://www.reimeikai.or.jp/index.html	

式に変革が期待されることとなつてゐる。保育も同列と考えられるが、医療の中のリハビリテーション、介護に関する対応は現場のニーズに必ずしも対応出来ているとは言えないのが実情である。

2013年9月の人口動態調査結果によれば、100歳以上の高齢者の数は5万人を超え、認知症と診断された高齢者数も200万人に至つたとのことで、我が国の「保健・医療・福祉」に関する医療を中心とした環境は、大きく変わり、市

民側のニーズに応えるために、法制度上も、施設及び職員の数、在り方も、更に手段・方策も変わらざるを得なくなつてゐる。

リハビリ分野も数の面でも高齢者の比率は高くなり、「我々若い者を育てて下さり有難うございました。御歳を召されたら私達若い者が御世話をさせて頂きます。」と言う考えは本当の意味での敬老精神とは異なると言う事で、高齢者に対する保健・医療・福祉のサービスが滞りなくシームレスに且つ能率的に流れることで、各施設間、専門職間、に於けるコミュニケーションが遅滞なく円滑に流れることが必須条件となり、ケアマネージャーの役割が重要なが、一法人の中にモデル構築ができる黎明会の施設間連携、専門職間連携は、地域社会における規範にも活用できるもので、地域に

か。都市、中でも、昼間人口と夜間人口に大きな開きのある地区、企業体オフィスの集まる都心と異なり、殆んど住民登録をしている市民の居住する小平地区では、他の地域に比べ、安寧な生活を営んでいる市民が多い。

少子高齢化、世帯構成人員の減少、世帯数の増加等も原因となり、市民の医療機関・施設に対し関連する期待は大きい黎明会の各施設に於ける機能は個々には十分責務を果たしているものの、施設を増やすこと、訪問サービスに代表される方式に入れる等、運営方に力を入れる等、運営方

で、喜ぶべきことである。保健・医療・福祉の生活圏における環境整備は優先されるべきである。

法・制度、施設の種類、役割、従事する専門職の種類と役割も一応整備された。これから試すべき事は何であろうか。少子高齢化のデメリットから脱却する為にも、子孫を残す役割を負った女性の就業を応援促進させる為の保育の問題と共に、高齢者を含め障害を負った人に対する保健・医療・福祉のサービスが滞りなくシームレスに且つ能率的に流れることで、各施設間、専門職間、に於けるコミュニケーションが遅滞なく円滑に流れることが必須条件となり、ケアマネージャーの役割が重要なが、一法人の中にモデル構築ができる黎明会の施設間連携、専門職間連携は、地域社会における規範にも活用できるもので、地域に

の標語で厚生労働省は毎月21日を健康日本21の日と呼ぶことで我々を鼓舞することとなつた。高齢化自体は目出度いことであり、医療、衛生環境が優れていることの表れではないのが実情である。

黎明会だより

2013年9月の人口動態調査結果によれば、100歳以上の高齢者の数は5万人を超え、認知症と診断された高齢者数も200万人に至つたとのことで、我が国の「保健・医療・福祉」に関する医療を中心とした環境は、大きく変わり、市民側のニーズに応えるために、法制度上も、施設及び職員の数、在り方も、更に手段・方策も変わらざるを得なくなつてゐる。

リハビリ分野も数の面でも高齢者の比率は高くなり、「我々若い者を育てて下さり有難うございました。御歳を召されたら私達若い者が御世話をさせて頂きます。」と言う考えは本当の意味での敬老精神とは異なると言う事で、高齢者に対する保健・医療・福祉のサービスが滞りなくシームレスに且つ能率的に流れることで、各施設間、専門職間、に於けるコミュニケーションが遅滞なく円滑に流れることが必須条件となり、ケアマネージャーの役割が重要なが、一法人の中にモデル構築ができる黎明会の施設間連携、専門職間連携は、地域社会における規範にも活用できるもので、地域に



異なる自治体レベルでも参考になるに相違ない。

確固たる運営基盤を整え、新たな事業体系を推進

常務理事 松田雅司

平成24年度 事業報告

周囲からも竣工・事業開始を待たれていた特別養護老人ホームやすらぎの園は、予定通り年度当初から事業開始することができました。

36床増床した建物の偉容とともに、ユニットケアのフロアやチャームケアを基本とした運営体制は、多くの見学者の目を拡げました。利用者、職員共に前より明るくなつたとの声も多く聞いております。

もうひとつ的新規事業である訪問給食事業も、幸い近隣のご支援と好評をいただいて順調に開始でき、訪問看護・訪問介護事業等との連携による重層の在宅福祉サービスの展開の緒に就くことができました。

また、黎明会及び施設運営の方に向について、外部有識者で構成する2つの委員会にまとめていただきました。ひとつは、法人及び施

設毎の目指す方向について基本構想懇談会から、もうひとつは、熱海ゆとりあの郷の介護サービスについて、入居メンバーの状況に応じて充当する負担金の区分の基準を検討委員会に定めていただきまし

した。

経営収支差額は、大型工事に付随する支出等により、2700万円に止まりました。

黎明会の事業は多くの地域の方々に支えられていますが、24年度も5000名を超えるボランティアにご協力いただいたほか、小

学生から大学生まで延べ2200名に当会施設を社会福祉の学びの場として利用いただきました。

防災対策では、東小川橋地区防災連合会に長年防災訓練等幅広い応援をいただいていますが、この度、都内の99の団体とともに都知事から防災隣組として認定されました。

内部管理体制の強化では、諸規定全般の見直しと、各施設ごとが定めている規定の内容の統一化を図り、法人基盤の再構築を図ります。

また、経費節約・効率化を更に進めるために、工事、購入手続きと契約事務の厳格化を図ると共に、複数施設の共通物品等の契約の一元化を更に進めます。

充実した在宅サービスと多様な施設を、関係機関・団体に積極的にPRし、本会の福祉資源の社会

平成25年度 事業計画

今年度は、大きな工事の予定も無く、前年度に学識者の委員会からいただいた提言・報告に沿って具体的に達成計画を進めることと、法人の運営基盤を確固とするため、

内部の管理体制を見直し改善をすることに集中します。

基本構想懇談会からの提言については、2つのことを進めます。

法人及び施設ごとの中長期計画を作ることと、会の持つ施設・事業の多くの機能・サービス力を総合的・機械的に提供するためのシス

テムとして、年度当初から在宅高齢者・障害者総合サービスセンターを本部に設け、会事業の一体・連携運営のステップアップを図ります。

南台病院は、地域医療連携室の機能を充実するほか、改築の検討を含めて病院の将来運営方針を確立します。

熱海ゆとりあの郷は、入居メンバーの更に豊かで快適な生活環境づくりと健康の保持増進に努めるほか、積極的なPR等を展開し、新規入居メンバーの獲得に力を尽くします。

今年度事業の予算額は60億5千万円を見込んでいます。

当会に関わっていただいている多くの皆様のご支援を引き続きいただきながら、更に親しまれ信頼される法人となるよう、

職員一同気持ちをひとつにして取り組んでまいります。

的活用につなげます。

施設ごとでは、救護施設と知的障がい者施設は、利用者の自立支援に力を注ぎます。

やすらぎの園は、高機能特養を目指してそのための目標達成に努めます。

介護老人保健施設やきの郷は、本来の目的である在宅復帰のための中間施設としての機能と実績を高めます。

南台病院は、地域医療連携室の機能を充実するほか、改築の検討を含めて病院の将来運営方針を確立します。

熱海ゆとりあの郷は、入居メンバーの更に豊かで快適な生活環境づくりと健康の保持増進に努めるほか、積極的なPR等を展開し、新規入居メンバーの獲得に力を尽くします。

今年度事業の予算額は60億5千万円を見込んでいます。

当会に関わっていただいている多くの皆様のご支援を引き続きいただきながら、更に親しまれ信頼される法人となるよう、

職員一同気持ちをひとつにして取り組んでまいります。



法人名:社会福祉法人 黎明会

法人合計貸借対照表

平成25年 3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	(1,885,025,041)	流 動 負 債	(725,217,602)
現 金 預 金	990,176,952	短 期 借 入 金	0
売 掛 金	1,413,692	買 掛 金	20,730
有 債 証 券	0	未 払 金	474,755,581
貯 藏 品	3,622,639	仮 受 金	51,520
医 薬 品	3,460,748	預 り 金	25,259,246
商 品	0	前 受 金	43,006,300
立 替 金	831,992	賞 与 引 当 金	182,124,225
仮 払 金	210,000	固 定 負 債	(3,208,160,025)
前 払 費 用	7,714,059	長 期 借 入 金	297,558,000
貸 付 金	0	長 期 未 払 金	8,108,968
未 収 金	877,317,576	設 備 資 金 借 入 金	827,060,000
その他の流動資産	277,383	見 積 扶 養 費 用 引 当 金	908,795,875
固 定 資 産	(7,447,418,669)	入 居 預 り 金	754,101,205
建 物	4,907,134,101	保 証 金	3,500,000
建 物 付 属 設 備	939,143,167	退 職 給 与 引 当 金	356,255,177
構 築 物	39,941,170	そ の 他 の 固 定 負 債	52,780,800
その他の有形固定資産	263,483,577	負 債 合 計	3,933,377,627
土 地	768,313,967	基 金	(665,952,693)
建 設 仮 勘 定	0	基 本 金	665,952,693
權 利	4,978,614	基 金	0
投 資 有 債 証 券	0	積 立 金	(2,723,733,650)
移 行 時 特 別 積 立 預 金	0	国 庫 補 助 金 等 積 立 金	2,587,233,636
措 置 施 設 等 繰 越 特 定 預 金 等	146,849,549	そ の 他 の 積 立 金	136,500,014
そ の 他 の 固 定 資 産	372,269,624	次 期 繰 越 収 支 差 額	(2,009,379,740)
そ の 他 の 投 資	200,000	前 期 繰 越 収 支 差 額	2,347,295,784
差 入 保 証 金	540,000	当 期 繰 越 収 支 差 額	△ 337,916,044
長 期 前 払 費 用	2,746,097		
下 水 道 負 担 金	1,818,803	純 財 産 合 計	5,399,066,083
資 产 合 计	9,332,443,710	负 債 ・ 纯 财 产 合 计	9,332,443,710

第3回 実践研究発表大会を終えて



研修委員会 参事 戸石 正子

黎明会全体の職員による実践研究発表大会も平成24年度で3回目を迎えることができました。今回の発表は全体を通して日頃からの各施設の職員の努力の成果が少しずつ形に現れてきたように感じられました。また、当日は各施設とも発表者はもとより各施設の職員の応援?の熱い思いが会場全体を包んでいました。

結果は、1位が「やすらぎの園」、2位が「南台病院」、3位が「あかつき」となりましたが、ほかの施設の発表も少し視点を変えてみると利用者の立場に寄り添っており、内容もとても充実していました。講評の先生方も「それぞれの発表が、とても素晴らしい発表でした。ぜひ学会等でも発表をして下さい。」との温かいお言葉をいただきました。

この3年間を振り返りますと、仕事を通して研究をするということにについて、さまざまな課題があることを肌で感じました。もっと

深く研究したいという意欲があつても、その研究方法について悩んだり迷ったりする職員を、研究のあり方について説明したり、また、

研究の原点は、「少しでもよいケアとは何か?そのためには何をしたらよいのか?どうすれば利用者の気持ちに近づけるのか?」を心に刻むことであると指導をしてきました。こうした中、職員が仕事中に利用者から「ありがとうございます!」の一言で、励まされている場面を目撃する機会がありました。

現場と研究の試行錯誤の連続が良い研究に繋がっていくようです。研究の動機については、日ごろ自分が行っているケアについての疑問や問題意識にあります。自分たちが行っているケアに満足しきれない心のありようの一面を映し出しています。また、研究の進め方については、まだ十分な指導体制が確立されていない現実もありますが、着実な歩みを段階的に踏んでいくことは、サービスの効果を最大限にしていくことに繋がります。これからも日々のケアの実践、つまりケアの質的向上を不斷に図っていくことを念頭に置き努力していくことを考えていました。

「白癬の改善」について



特別養護老人ホーム
やすらぎの園

介護職員 西澤 ひろみ

平成24年度の法人内実践研究発表大会が去る2月27日に行なわれました。今回やすらぎの園では最高の賞を頂き、久しぶりの達成感に満たされた一日となりました。ここに到るまで様々な苦労がありました。そして参加したどの施設のどのチームにもこの日を迎えるまで沢山の苦労があった事を、お互いに感じる事が出来た素晴らしい発表でした。

昨年9月からやすらぎの園3階事例研究班は本格的に活動を始めました。研究テーマをフロア内から募集し、利用者様に身近であり、全職員で取組む事が出来る事を指針として協議した結果、特養では永遠のテーマとも言える「白癬の改善」に決定しました。そして、白癬の改善を詳細に経緯観察する為に、角質増殖型足水虫と指間型足水虫に罹患している利用者様2名を選定しました。

さあここからどうするか?資料、文献、ネット等で勉強しミーティングを重ね、全職員が同じ方法で取組めるように「足浴マニュアル」と記録表を作成し、全職員に周知





平成24年度 実践研究発表大会プログラム

- | | |
|------------|--|
| ① 南台病院 | 精神障害者に発症した橈骨神経マヒのリハビリテーション |
| ② 熱海ゆとりあの郷 | 足の爪ケアについて |
| ③ 澄水園 | 「食べる」を支える ~一人ひとりに応じた食を考えて~ |
| ④ あかつき | 「耳を澄まして声をカタチに」 ~日中活動支援から~ |
| ⑤ けやきの郷 | 生き生きと自分らしく |
| ⑥ 黎明寮 | 『心に笑顔を』
~ラフターヨガの集団心理療法としての活用、QOLの向上をめざして~ |
| ⑦ のぞみ作業所 | 「地域交流を深める」 |
| ⑧ やすらぎの園 | 白癬の改善 |

南台病院では、病院規約を改正し地域医療連携室を常設の組織として立ち上げ、その機能を充実させることになりました。連携室は医療相談員に加え医師、看護部門、医事課、検診、人間ドック部門などより専任の職員で構成しました。当院のことをより理解していただき多くの方に利用していただけます。このように病院の広報活動や地域での病病、病診連携、またほかの施設や黎明会の施設との連携を実現するようになります。



地域医療連携室

について

診療施設
副院長
南台病院
下山 克也

東京防災隣組認定証

について

あかつき 施設長 小林 健治

四半世紀にわたる東小川橋地区
防災対策連合会との活動実績を評
価され、この度、連合会と共に小
平市の推薦により、当会は東京都

知事より「東京防災隣組」として
認定証が交付されました。これは、
東日本大震災や阪神淡路大震災の
検証から、大災害時の被害の軽減
を図り、復興を促進するためには
地域住民の自助、共助の果たす役
割が重要であるとの教訓を踏ま
え、東京都は共助の仕組みとして、
地域に於いて意欲的な防災活動を
担っている団体を「東京防災隣組」
と認定し、その実態を広く社会に
発信し地域の防災活動の活性化を
図ることを目的に、現在100団体が
認定されています。

普段自転車で訪問している訪問
介護ステーションでは、荒天時や
会から遠い利用者様宅への訪問が
便利になったこと、訪問給食では、
配達車両が1台増えたことにより
利用者様の指定時間にお弁当を届
けることが可能になったこと等、
職員の業務効率や利用者様へのサ
ービスが格段に向上しました。

さらに、訪問エリアの拡大によ
る利用者様の確保も容易になるこ
とから、事業の今後の発展に寄与
できるものと期待しています。

(地域在宅福祉サービスセンター)



黎明会は、今後とも地域の一員
として、持てる機能を發揮し、地
域の方々と協働して安全、安心の
町づくりを担っていく所存です。



福祉車両助成金

について

東京防災隣組認定証

について

あかつき 施設長 小林 健治

四半世紀にわたる東小川橋地区
防災対策連合会との活動実績を評
価され、この度、連合会と共に小
平市の推薦により、当会は東京都

知事より「東京防災隣組」として
認定証が交付されました。これは、
東日本大震災や阪神淡路大震災の
検証から、大災害時の被害の軽減
を図り、復興を促進するためには
地域住民の自助、共助の果たす役
割が重要であるとの教訓を踏ま
え、東京都は共助の仕組みとして、
地域に於いて意欲的な防災活動を
担っている団体を「東京防災隣組」
と認定し、その実態を広く社会に
発信し地域の防災活動の活性化を
図ることを目的に、現在100団体が
認定されています。

普段自転車で訪問している訪問
介護ステーションでは、荒天時や
会から遠い利用者様宅への訪問が
便利になったこと、訪問給食では、
配達車両が1台増えたことにより
利用者様の指定時間にお弁当を届
けることが可能になったこと等、
職員の業務効率や利用者様へのサ
ービスが格段に向上しました。

さらに、訪問エリアの拡大によ
る利用者様の確保も容易になるこ
とから、事業の今後の発展に寄与
できるものと期待しています。

(地域在宅福祉サービスセンター)

黎明会に採用されて

診療施設 南台病院
理学療法士

小岩 大次郎

私が南台病院で働くきっかけをいたいたのは昨年のことでした。私は国家試験に合格できず、浪人生として一年を過ごすことになりました。先もわからず、ただただ不安になっていた時に紹介していただいたのが南台病院でのリハビリ助手の仕事でした。紹介してくれた専門学校の先生も非常勤職員として南台病院で働いていました。知識も浅く、未熟者であつた私でしたが、院長先生をはじめ、リハビリーション科の先生方は暖かく迎えてくださいました。

私が理学療法士を志す浪人生だと知っていた先生方は日頃から助手に関する業務だけでなく様々な勉強の機会を与えてくださいました。勉強会にも参加させていただき、患者様に直接ふれ合う機会を何度もいただきました。ただ机に向かっているだけでは知ることができないような知識、技術も教えていただきました。思えばその時の経験が今に活かされているのです。辛い時期にあった自分に対しても親身に接していました。



きました。そんな場所で約半年間、働かせていただいた中で自分にも

「お世話になった先生方や患者様、ひいては南台病院に恩返しがしたい」という気持ちが芽生え、私は南台病院への入職を希望しました。

そして今年の四月、私は国家試験に合格して理学療法士として帰つくることができました。とはいえた知識、技術、どれをとってもまだ他の先生方に比べれば未熟であります。病院スタッフの皆様にもいつも助けていただきたいと思える毎日です。今は自分自身が目標としている「患者様のライフスタイル」を実践できるように努めています。漠然とした目標ではあるか

と思いませんが、退院してご自分の家に帰られる方はもちろん、病院や施設で生活を送る方にもリハビ

リというものを通して自分の楽しみを見つけていただきたいと私は考えています。それを実現させるためにも一年目という肩書きに甘んじることなく、理学療法士として成長できるよう日々精進していきます。

特に、水川きよしのズンドコ節、となりのトトロ、上を向いて歩こうは、人気があり、毎回盛り上

ふれあい短信

ノリノリに十年！

障害者支援施設 澄水園 ボランティア 依田 典文



毎年、春と秋の二度ほど、澄水

園様の食堂で、利用者の方々、スタッフの方々に私の音楽グループ、「依田バンド」の歌と演奏を

聞いていただいております。気付くと十年が経過しております。

私たちのバンドは、電気楽器、管楽器、打楽器等で十数人編成の大所帯、賑やか(大音量?)なので、お騒がせして申し訳ない思いもあります。それでも、毎回笑顔で温かく迎えています。多くの方が、上手に体を躍らせて楽しんでくださったり、ご存じの歌は一緒に元気に歌ってくださったりして、食堂は素敵なライブ空間、そして見事なダンスホールになっています。多くの方が全身でサウンドや歌を受け止めて、素敵な反応を返してくださいます。

励まされ、元気を頂いております。メンバーハーの多くは、音楽を職業としていて、それぞれに動いています。そこで、その難を要することはあります。毎回、お伺いすること

あります。長い歳月の間には、食堂が大々的にリニューアルされたり、新しい利用者様がお見えになつたり、いろいろな変化もありましたが、いつも変わらない皆さまの明るく元気にご対応いただき、いつも充実感と感謝、感激で一杯になります。

長い歳月の間には、食堂が大々的にリニューアルされたり、新しい利用者様がお見えになつたり、いろいろな変化もありましたが、いつも変わらない皆さまの明るく元気な姿にパワーを頂きながら、これからもご用命いただけます。

お知らせ

◆平成24年度

第4回理事会・評議委員会

平成24年3月29日13時から当会黎明ホールにて、平成24年度第4回理事会・評議員会を開催しました。

会は理事長の挨拶で始まり、平成25年度事業計画（案）・収支予算（案）・諸規程の一部改正（案）について審議し、全会一致で承認されました。

(畠山)

◆人事異動 () 内は前職
4月1日付

法人本部

事務局長

畠山 健

在宅高齢者・障がい者総合福祉
(地域在宅福祉サービスセンター所長)

セント所長

(法人本部 事務局長)

施設長

(けやきの郷 施設長)

澄水園

〔新任〕

のぞみ作業所

施設長

古 藤 幹 男
(あかつき 課長)

〔職種〕

看護師
准看護師

1名 2名

平成25年度 新規採用者



〔退任〕

ゆとりあの郷
総支配人 小川英男
(ゆとりあ 支配人)

けやきの郷
施設長 池島祐二
(地域包括 所長)

◆資格取得者

理学療法士 1名
作業療法士 1名
臨床検査技師 1名
介護職員 5名
合計11名

看護師

田中 知一 昭美
花畠 有澤 浩一子
鬼保 中芳 一子

介護福祉士

田中 知一 昭美
花畠 有澤 浩一子
鬼保 中芳 一子

社会福祉士

田中 知一 昭美
花畠 有澤 浩一子
鬼保 中芳 一子

◆やすらぎ ポポロコンサート

毎年、東大和ハミングホールで開催されるポポロコンサートが、5月18日(土)、黎明ホールでやさらぎの園の為だけに出張開催されました。

テノール歌手の山田大輔さん、

ピアニストの山田洋子さんご夫妻、

女優の三崎順子さんがご出演下さり、童謡や唱歌、一人語りを、皆で楽しみました。

(桶熊)

■ゆとりあの郷浴ツアーバイキング

雄大な富士山のふもと、自然と触れ合いながら花を愛てるツアービニール

にしました。

朝霧花鳥園では、ベゴニアをはじめとして色とりどりの花々、またふくろう、他の鳥に時がたつのも忘れ、時間が足りないほどでした。昼食は、まかいの牧場で、地産地消のバイクシングに舌鼓、

少々遠出で

田西樋渡江岡西大吉川山中鬼久保
中田熊邊畑本田館原倉本野加美津恵
海幸さとみ由千啓啓純鮎加美津恵
之奈穂美由千啓啓純鮎加美津恵

介護支援専門員

樋渡江岡西大吉川山中鬼久保
中田熊邊畑本田館原倉本野加美津恵
海幸さとみ由千啓啓純鮎加美津恵
之奈穂美由千啓啓純鮎加美津恵

施設リポート



以上、17名の方がそれぞれの試験に合格されました。
おめでとうございます。



ありがとうございました

寄贈者ご芳名(順不同)

平成25年3月・4月・5月

◆デイサービス やすらぎ
7月 夏祭り(25)

9月 敬老祝賀会

◆のぞみ作業所
7月 夏祭り(25)

9月 敬老祝賀会

◆デイサービス いきいき
7月 夏祭り(25)

9月 敬老祝賀会

八木真人様 * 澄水園保護者会
様 * 福島久雄様 * ケア音楽実践
ドルツエの会様 * 匿名2名

☆金員
安富初枝様
☆物品

行事予定

() 内は日付
7・8・9月

◆黎明寮

7月 一泊旅行(4~5)
7月 交流会(9)
7月 喫茶オアシス(22)
7月 喫茶オアシス(26)
7月 喫茶オアシス(26)
7月 喫茶オアシス(26)

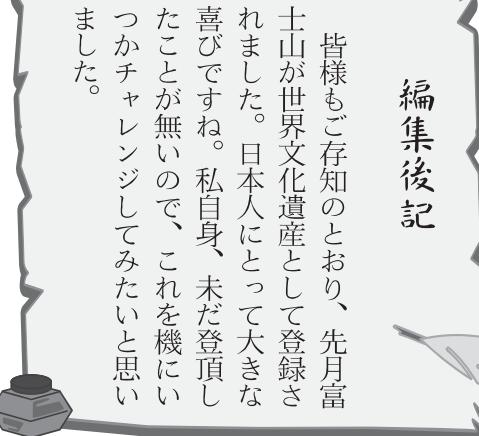
7月 7月 7月 9月
夏祭り(フロア毎) お楽しみ会(10・27)
七夕祭り(フロア毎) 敬老祭(16)

◆けやきの郷
7月 7月 7月 9月
夏祭り(フロア毎) お楽しみ会(10・27)
七夕祭り(フロア毎) 敬老祭(16)

◆熱海ゆとりあの郷
7月 8月 9月 9月
ビアパーティー(5) 敬老祭(16)
お楽しみ会(10・27) 小平市障害者運動会(21)

南台病院

☎042(341)7111



【受付時間】午前：8:30~11:30 午後1:00~4:00

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	神経科	整形外科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前	○	○		○		○	○		○
	午後	○		○						○
火	午前	○		○			○	○		
	午後	○	○						○	
水	午前	○		○	○		○	○		
	午後	○		○						
木	午前	○	○	○				○		○
	午後	○		○						○
金	午前	○		○		○	○	○		○
	午後	○	○			○			○	○
土	午前	○	○	○			○			
	午後	○		○						

黎明会の運営理念 一五つの目標ー

- 一 利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
- 二 保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。
- 三 地域と協働し、広く社会に貢献します。
- 四 常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。
- 五 福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032 東京都小平市小川町1-485

- ◇黎明会法人本部
- ◇救護施設 黎明寮
- ◇救護施設 あかつき
- ◇障害者支援施設 澄水園
- ◇特別養護老人ホーム やすらぎの園
- ◇デイサービス やすらぎ
- ◇デイサービス いきいき
- ◇介護老人保健施設 けやきの郷
- ◇小平市地域包括支援センター けやきの郷
- ◇けやきの郷 指定居宅介護支援事業所
- ◇診療施設 南台病院
- ◇みなみだい訪問看護ステーション

〒187-0032 東京都小平市小川町1-2181 小山ハイツ105

- ◇おがわ訪問看護ステーション ☎042(313)5262
- 〒187-0032 東京都小平市小川町1-485 ◇訪問介護ステーションみなみだい ☎042(346)1171
- ◇訪問給食ステーションみなみだい ☎042(346)1172
- ◇住宅・福祉用具相談取次所
- 〒187-0001 東京都小平市大沼町2-12-5 ◇障害福祉サービス のぞみ作業所 ☎042(342)5711
- 〒187-0032 東京都小平市小川町1-497-8 ◇指定共同生活介護・援助 やまびこ ☎042(341)5656
- 〒413-8566 静岡県熱海市西熱海町1-24-1 ◇有料老人ホーム 热海ゆとりあの郷 ☎0557(81)2322
- ◇熱海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)5215